



社協だより



甲州市福祉あんしん相談センターでは、毎月第2火曜日に甲府市から講師を招いて陶芸教室を開催しています。

障がいのある方がボランティアや支援者と一緒に、各自思い思いの品を作っています。花を入れて部屋を華やかにしようと花瓶を作る人、家族とお茶を楽しもうとカップを作る人と、様々な思いを抱いた人たちが集まる、楽しく夢のある教室です。



もくじ

甲州市福祉あんしん相談センター……	P2
赤い羽根共同募金運動……………	P3
社協支部について……………	P4
いきいきサロン・敬老の日の集い……	P5
こうしゅう福祉まつり……………	P6

甲州市福祉あんしん相談センター

甲州市社会福祉協議会では、甲州市より甲州市福祉あんしん相談センターの事業の一部を受託し、市と協働して事業をおこなっています。同センターは、甲州市内の障害がある方やそのご家族の相談や支援を中心に、メンタルヘルスやひきこもり等の支援を併せて行っている相談の拠点となる施設です。

基幹相談支援センター事業

基幹相談支援センターは、関係機関と連携しながら、地域の相談支援の拠点として総合的な相談を行っており、所定の研修を修了した相談支援専門員2名が配置されています。この他、地域の相談支援体制の強化や、障害者の権利擁護、他事業所への専門的指導・助言をおこなっています。



地域活動支援センター事業

地域活動支援センターは、2名の支援員が、障害がある方の日中活動を中心に日常生活や社会生活を充実するための支援を行っています。内容としては、陶芸等の創作活動や簡単な農作業、軽スポーツなどのプログラムの実施、障害がある方が自発的に行う外出活動やパソコン教室等の開催を支援しています。

この他、福祉あんしん相談センターでは、障害者虐待や障害者差別の相談窓口や、ひきこもり、自殺対策等のメンタルヘルスの相談窓口も設置されていますので、何か、お困りのことがあればお問い合わせください。

お問い合わせ先

甲州市福祉あんしん相談センター
担当：梶原・古屋

電話 0553-32-0285
又は 0553-33-2203
FAX 0553-33-2307



赤い羽根共同募金運動がはじまりました

今年も10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。
「じぶんの町を良くするしくみ」をテーマに展開され、今年で72回目を迎えました。
赤い羽根共同募金は、貴重な福祉財源として、地域福祉の推進に大きな役割を担っております。
街頭、学校、地域でお寄せいただきました募金は、支部社協の活動、ボランティア活動、
福祉団体の活動などの形で、私たちの町に還ってきます。また、近年多発する大規模災害による
被災地支援で活動するボランティアの保険などにも充てられています。
今年も地域の福祉を支える共同募金に皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

甲州市 における 平成30年度共同募金配分金の使いみち

平成30年度 共同募金配分額

4,836,000円

高齢者のために

一人暮らし老人親睦会事業
あったかサービス事業
高齢者健康増進事業
敬老会事業
老人憩いの家備品整備事業

2,349,000円

子どもたちのために

ファーストスプーン事業
子育てサロン
ふれあい広場の整備及び修繕
世代間交流事業

887,000円

地域福祉推進のために

ボランティアだより事業
ボランティアふれあいまつり事業
社会福祉大会
災害ボランティアセンター備品整備事業
地区防災倉庫備品整備事業
無料法律相談事業

1,600,000円



赤い羽根共同募金



じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

あなたの町の 社協支部 ご存知ですか？



社協支部とは・・・

甲州市社会福祉協議会では市内に12の“社協支部”を設置しており、小地域における福祉に関する活動をする組織として、それぞれの地域のニーズに合った支え合い活動をしています。

また、今後は地域の福祉課題の発見や解決を図るための取り組みも期待をされています。

まずはご自分の町の“社協支部”を知っていただき、地域の福祉について一緒に考えてみませんか？

★社協支部についての問い合わせ先★

甲州市社会福祉協議会 地域福祉係

TEL0553-44-2612/FAX0553-44-3035

いきいきサロン すみれ会



「あははは。今日も楽しかったね。」塩山中央区区民会館には元気な笑い声で溢れています。

平成16年に誕生した「いきいきサロンすみれ会」は今年で開設14年目。甲州市のサロンの中でも歴史のあるサロンです。これまで甲州市内の方を対象にレクリエーションコーディネータによる健康体操やレクリエーションを楽しみながら月に2回開催してきました。

10月のサロンでは、秋にちなんだ唱歌をみんなで元気よく歌い、イ

スを使いながら健康体操で汗をかき、その後はみんなでお茶を飲みながらの談笑と楽しく和やかな時間を過ごされていました。

参加者からは「サロンが近くにあるから楽しいよ。」「地域に関係なく参加できるからうれしい。」などの感想をいただきました。

代表の成澤栄子さんは、「これからも、地域のみんなが楽しめる場所として活動していきたい。」と話されていました。

元気いっぱい楽しい時間をありがとうございました。



敬老の日の集い開催!

老人の日・老人週間キャンペーン期間(9月15日～21日)に合わせて、勝沼健康福祉センターでは9月19日を無料開放し、2階大広間をメイン会場として「敬老の日の集い」を開催しました。

今回は、日下部警察署の若手警察官が立ち上げた「劇団くさかべ」による防犯劇のほか、1964年に行われた東京オリンピックの実況や全国各地の鉄道の車内アナウンスの再現、津軽三味線を伴奏に来場者やボランティアの皆さんと一緒に炭坑節の舞踊、カラオケ大会



など内容盛りだくさんで実施されました。

またロビーでは元県警似顔絵捜査官による似顔絵コーナーは人気で、特徴をとらえた出来栄えの高さに皆感心していました。

当日は194名の方々にご来場いただき、楽しい一日を過ごしていただくことができました。

第10回 こうしゅう福祉まつり

毎年、午前中のみで開催でしたが、今年は内容等により充実を図り終日のプログラムとし開催いたします。



開催日
平成30年
11月23日(金・祝)
10:00~15:00

屋外エリア「塩むすび」

屋外ステージ【タイムスケジュール】

- 10:00~10:30 オープニングセレモニー
福祉ポスター表彰式
- 10:30~11:00 泉保育園(お遊戯)
- 11:00~11:30 岩崎保育園(お遊戯)
- 11:30~12:00 桃花台学園(和太鼓演奏)
- 13:00~13:30 蟹江ピエール(ボサノヴァ演奏)
- 13:30~14:00 勝沼文化交流会民謡部の皆様(三味線演奏)
- 14:00~14:30 太陽と月(弾き語り)

ふれあい商店街(物品販売ブース)

- 市内の福祉施設やボランティア団体が食べ物や物品を販売します。

防災、災害体験コーナー

- 災害用品手作り体験:身近なもので災害時に使えるものを作ろう。
- 炊き出しブース :アルファ米等の試食。
- 防災体験(起震車・煙)、消防車展示
:災害時にどう対応したら身を守るかを体感しよう。



子供のおそびば

- ふあふあジャンボの遊具など子供達がいっぱい楽しく遊べるスペースです。

屋内エリア 「市役所1F市民ロビー」

共同募金コーナー

- 共同募金のことをもっとよく知ろう。

福祉体験コーナー

- 手話体験 :手話であいさつや自分の名前を覚えてみよう。手話クイズもあるよ。
- 視覚体験 :盲導犬の役割を知ろう。
アイマスク体験では白い杖を使って点字ブロックを歩こう。
※盲導犬によるデモンストレーションや歩行体験では回数に制限があります。
(小学生以上を対象とします)
- 高齢者疑似体験:装具をつけて身体にかかる動きにくさを知ろう。

介護と健康の相談コーナー

- あなたの血管年齢が測定できます。
血圧測定や健康・介護・医療の相談が気軽にできます。

福祉ポスター展示

- 「心をつなぐ地域のきずな」をテーマにした市内小中学生から応募の福祉ポスターの展示です。



JR中央線

菅田天神社

屋外エリア・ステージ
(塩むすび)

● 峡東CATV

会場案内

● 職業安定所

第2駐車場

屋内エリア
(市役所)

第1駐車場



～後援～ 甲州市

～協力団体・協力者～

市健康増進課/甲州市内小中高等学校/甲州市民生委員児童委員連絡協議会/山梨ライトハウス/日本盲導犬協会/甲州市内福祉関係施設/甲州市ボランティア連絡協議会/塩山ライオンズクラブ/塩山ロータリークラブ/塩山消防署/泉保育園/岩崎保育園/桃花台学園/蟹江ピエール/勝沼文化交流会民謡部の皆様/太陽と月/甲州市交通安全指導員/支部社会福祉協議会(順不同、敬称略)

社協だよりはみなさまの会費及び共同募金配分金により発行しています